

白石太一郎先生年譜

1938年（昭和13年）

11月14日 大阪市に生まれる

1957年（昭和32年）

3月 大阪星光学院高等学校卒業

4月 同志社大学文学部文化学科文化史専攻入学

1961年（昭和36年）

3月 同志社大学文学部文化学科文化史専攻卒業

4月 同志社大学大学院文学研究科（文化史専攻）修士課程入学

1964年（昭和39年）

3月 同志社大学大学院文学研究科（文化史専攻）修士課程修了（文学修士）

4月 同志社大学大学院文学研究科（文化史専攻）博士課程入学

1968年（昭和43年）

3月 同志社大学大学院文学研究科（文化史専攻）博士課程単位取得満期退学

4月 財団法人古代学協会研究員

1969年（昭和44年）

8月 奈良県立橿原考古学研究所嘱託

1970年（昭和45年）

4月 奈良県教育委員会技術職員（橿原考古学研究所等勤務）

1973年（昭和48年）

4月 龍谷大学文学部非常勤講師（1977年3月まで）

1977年（昭和52年）

4月 同志社大学文学部非常勤講師（1978年9月まで）

1978年（昭和53年）

10月 文化庁国立歴史民俗博物館設立準備室文化財調査官

1980年（昭和55年）

4月 国士舘大学文学部非常勤講師（1981年3月まで）

1981年（昭和56年）

4月 国立歴史民俗博物館考古研究部助教授

4月 明治大学文学部非常勤講師（1982年3月まで）

1984年（昭和59年）

4月 国立歴史民俗博物館考古研究部教授

5月 日本考古学協会委員（1988年5月まで）

7月 国立歴史民俗博物館運営協議員（2003年5月まで）

10月 日本考古学会幹事（2001年3月まで）

1985年（昭和60年）

4月 明治大学文学部非常勤講師（1986年3月まで）

- 1986年（昭和61年）
- 4月 國學院大學文学部非常勤講師（1987年3月まで）
 - 10月 東京大学文学部非常勤講師（大学院共通、1987年3月まで）
- 1987年（昭和62年）
- 4月 國學院大學大学院文学研究科非常勤講師（以降2003年度まで毎年）
- 1988年（昭和63年）
- 4月 東京大学大学院文学研究科非常勤講師（以降1996年度まで隔年）
- 1990年（平成2年）
- 2月 学術審議会専門委員（科研費分科会、以降'91年度、'95年度、'96年度、'97年度、'97年度）
 - 4月 広島大学文学部非常勤講師（大学院共通、集中講義）
- 1991年（平成3年）
- 4月 学習院大学文学部非常勤講師（以降2001年度まで隔年）
 - 6月 千葉県史編纂専門員（2009年3月まで）
- 1992年（平成4年）
- 4月 専修大学大学院文学研究科非常勤講師（以降2002年まで隔年、2003年度も）
 - 9月 文化財審議会専門委員（第1専門調査会、2001年2月まで）
- 1993年（平成5年）
- 4月 筑波大学歴史・人類学系非常勤講師（大学院共通、集中講義）
 - 10月 富山大学人文学部非常勤講師（集中講義）
- 1994年（平成6年）
- 4月 国立歴史民俗博物館考古研究部長併任（1997年8月まで）
 - 4月 放送大学客員教授（現在に至る）
 - 4月 東北大学文学部非常勤講師（大学院共通、集中講義）
- 1995年（平成7年）
- 4月 史学会評議員（2003年10月まで）
 - 7月 放送教育開発センター客員教授（1997年3月まで）
- 1996年（平成8年）
- 5月 国立民族学博物館運営協議員（2002年5月まで）
- 1997年（平成9年）
- 4月 大阪大学文学部非常勤講師（大学院共通、集中講義）
 - 9月 国立歴史民俗博物館企画調整官（副館長）併任（2001年3月まで）
- 1999年（平成11年）
- 4月 総合研究大学院大学文化科学研究科教授併任
 - 4月 九州国立博物館（仮称）設立準備専門家会議委員（200年月まで）
 - 4月 財団法人古代学協会評議員（2005年3月まで）
- 2000年（平成12年）
- 6月 東北芸術工科大学非常勤講師（集中講義、2003年度まで毎年）
- 2001年（平成13年）
- 2月 文化審議会（文化財部会）専門委員（2002年2月まで）

- 3月 独立行政法人国立博物館設立委員
- 4月 情報考古学会理事（2005年度まで）
- 2002年（平成14年）
 - 4月 日本考古学会評議員（現在に至る）
 - 5月 文部科学省独立行政法人評価委員（文化分科会、2006年6月まで）
 - 5月 文化庁国宝高松塚古墳壁画緊急保存対策検討委員会委員（2004年3月まで）
- 2003年（平成15年）
 - 4月 徳島大学総合科学部非常勤講師（集中講義）
 - 5月 宮内庁書陵部陵墓管理委員会委員（現在に至る）
- 2004年（平成16年）
 - 1月 大阪府立近つ飛鳥博物館館長（現在に至る）
 - 2月 文化審議会（文化財分科会）専門委員（現在に至る）
 - 3月 国立歴史民俗博物館教授・総合研究大学院大学文化科学研究科教授を定年により退職
 - 4月 奈良大学文学部文化財学科教授
 - 4月 総合研究大学院大学名誉教授
 - 5月 国立歴史民俗博物館名誉教授
 - 4月 文化庁国宝高松塚壁画恒久保存対策検討会委員（2008年3月まで）
 - 7月 財団法人三菱財団研究助成審査委員（人文科学分野、現在に至る）
- 2005年（平成17年）
 - 4月 財団法人安藤忠雄文化財団評議員（現在に至る）
- 2006年（平成18年）
 - 2月 第19回濱田青陵賞選考委員会委員
 - 4月 奈良大学図書館長（2009年3月まで）
 - 4月 奈良県立橿原考古学研究所指導研究員（現在に至る）
 - 4月 堺市歴史文化都市有識者会議委員（2008年3月まで）
 - 6月 徳島県いにしえ夢街道推進委員会専門委員（2008年3月まで）
 - 9月 文化庁特別史跡キトラ古墳の保存活用等に関する調査研究委員会委員（2008年3月まで）
- 2007年（平成19年）
 - 2月 宮内庁書陵部委員会委員（現在に至る）
 - 2月 第20回濱田青陵賞選考委員会委員
 - 3月 木津川市文化財保護審議会委員（現在に至る）
 - 5月 毎日出版文化賞選考委員（現在に至る）
 - 7月 大阪府文化振興会議委員（現在に至る）
 - 7月 石川県文化遺産学術調査委員（現在に至る）
 - 9月 八尾市文化財保護審議会委員（現在に至る）
 - 11月 独立行政法人文化財機構運営委員会委員（現在に至る）
- 2008年（平成20年）
 - 5月 文化庁古墳壁画保存活用検討会委員（現在に至る）
 - 5月 徳島県いにしえ夢街道県民会議専門委員（現在に至る）

6月 百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録有識者会議委員（大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市設置、現在に至る）
2009年（平成21年）

3月 奈良大学を定年により退職